

報告の目的

ジャパンサーチとの連携で.....

- ①対象＝なにを「オープン」にしたか？
- ②成果＝なにを得たか？

公開までの経緯



- 2018年10月3日～12月9日:
ノーベル賞化学者を育んだ教室
@京都大学総合博物館



京都大学研究資源アーカイブ

京都大学研究資源アーカイブ
Research Resource Archive, Kyoto University

**「研究資源化プロジェクト」
調査依頼受付中** 2024年度実施分

締切：2023年9月28日(木)

京都大学の教育研究に関する資料群を
研究資源として長期的に利用していくために
研究資源アーカイブと資料群を所有する部局等による
共同プロジェクトを実施しています。

京都大学研究資源アーカイブは、京都大学における教育や研究のプロ
セスで収集または作成された資料群を、アーカイブズとして永続的に学
内外で利用可能にする取り組みです。同アーカイブズに所属するアーキ
ビストが専門的知見を活かして、研究資源のアーカイブ化をサポートし
ます。なお、アーカイブ化には、調査(step2)、審査(step3)が必要と
なります。

詳しくは裏面をご覧ください

こんなものをお持ちではないですか？

- 古い実験装置やその設計図面
- 調査の写真や映像、計画表や地図
- 研究アイデアのメモ、推敲の跡が残る手稿
- 講義内容を記したノート、実験で作成したノート
- 調査の行程を記録したフィールドノート

アーカイブ化

公開

- 講義や講演会で資料を見せることができた
- 国内外の論文で引用された
- 出版や展示の問合せを受けた

ウェブで公開されて研究の足跡を伝えやすくなった！

目録ができて資料を探しやすくなった！
出典も書きやすい！

これまで接点のなかった研究分野から問合せが！

公開後は学内外での利用を促進します

京都大学研究資源アーカイブは、
京都大学における**教育研究の過程**で収集・作成された資料群
(**研究ノート、講義ノート、研究会レジメ、フィールド・ノート、調査写真等**)を、
「**アーカイブズ**」として**永続的に保存**して
学内外の教育研究で利用可能とする大学全体の取り組みです。

プロジェクトの流れ: 「福井謙一研究資料, 1936-1988(主年代1940-1982)」を例に

- Step 1 - ADVISE **相談** → ①調査依頼書提出 2017年9月
 - ▶ 事業内容や保存方法について
- Step 2 - INVESTIGATE **調査** → ②資源化申請書提出 2017年10月, 11月
 - ▶ 資料の分量、作成者、所有者、著作権者について
- Step 3 - SCREEN **審査** ← 2018年3月
 - ▶ 資料内容と事業計画について(運営委員会にて)
- Step 4 - PROCESS **整理** 2018年4月~2021年3月
 - ▶ アーカイブズ学に基づいて。事業終了後、資料は所有者(学内部局や個人)へ返却
- Step 5 - PUBLISH **公開** 2023年4月
 - ▶ 京都大学デジタルアーカイブシステム(Peek)で、目録と画像を公開。記者説明等の**広報**も実施

研究資源化プロジェクトの流れ

Step1-5(チラシ裏)

調査依頼書提出締切
9月28日

まずは調査をご依頼ください 研究資源化プロジェクトの申請には事前の調査が必要です。「研究資源アーカイブ調査依頼書」を以下のページからダウンロードし、必要事項をご記入のうえ電子メールでご提出ください。
https://www.rra.museum.kyoto-u.ac.jp/brochure_form/

調査依頼書のご提出・お問合せ先
京都大学研究資源アーカイブ
 E-MAIL : kurra-info@inet.museum.kyoto-u.ac.jp
 TEL : 075-753-3278 (京都大学総合博物館内 研究資源アーカイブ担当)

2023年10月頃 2024年2月頃 2024年4月から

step 1
相談

step 2
調査

step 3
審査

step 4
整理

step 5
公開

メールか電話でいつでもご相談ください。説明相談会では、調査から公開までのプロセスを説明します。調査を希望される方には、**調査依頼書**をご提出いただきます。

調査依頼を受けて、研究資源アーカイブの担当者が調査を実施します。その後、研究資源化申請書をご提出いただきます。

申請書に記載された事業計画について、**京都大学研究資源アーカイブ運営委員会**が審査のうえ、採否を決定します。

研究資源アーカイブと申請者が、共同で資料整理をおこないます。整理作業の方法は研究資源アーカイブに所属するアーキビストが提案します。

京都大学デジタルアーカイブシステム(Peek)に資料情報を登録して、学内外に公開します(公開範囲を学内のみに制限することも可能です)。

説明相談会 2023年9月4日(月)～7日(木)
オンライン(複数参加)で実施します。

対象者：調査依頼や研究資源化申請をご検討の方
研究資源アーカイブの活動について知りたい方

研究資源化申請をご検討の方は必ずご参加ください。
申し込み方法は、研究資源アーカイブのウェブサイトでご確認ください。
<https://www.rra.museum.kyoto-u.ac.jp/>

要参加
申込

京都大学研究資源アーカイブ運営委員会

時任宜博(京大理事)	田中耕一郎(理学研究科長)
永益英敏(総合博物館長)	立川康人(工学研究科長)
岡部勇男(学術情報メディアセンター長)	竹田晋也(アジア・アフリカ地域研究研究科長)
永盛克也(附属図書館長)	五十嵐淳(情報学研究科長)
引原隆士(情報環境機構長)	岩城卓二(人文科学研究科長)
伊藤孝夫(大学文書館長)	中村克樹(ヒト行動進化研究センター長)
五島敏芳(総合博物館副館長)	朝倉彰(フィールド科学教育研究センター長)
中村哲一(学術情報メディアセンター教授)	河原達也(情報学研究科教授)
木津祐子(文学研究科長)	

* 2023年4月現在

京都大学デジタルアーカイブシステム(Peek)
<https://u.kyoto-u.jp/kurra-peek/>

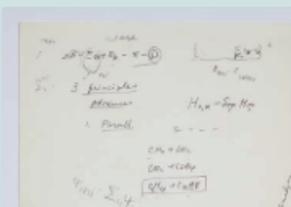


注意事項 ・権利関係(所有権、著作権、肖像権等)に問題があり、利用の困難が懸念される資料群は、調査(step2)をお断りする場合があります。
 ・整理(step4)や公開(step5)に関して資料情報をご提供いただく等、研究資源アーカイブは申請者と共同でプロジェクトに取り組みます。

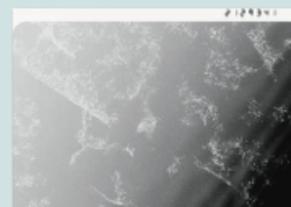
これまでに公開してきたアーカイブ資料の例 そのほかの資料もPeekでご覧ください



「田中梁道築山写真集, 1967-2003」より
 収録：116, 下巻蔵書室加蔵 正巻 75
 資料番号：RRU MIXED 2018/2/S1/002/0117



「福井謙一研究資料, 1936-1988(主年代1948-1982)」より
 収録：「金澤資料008-01/001」(部分)
 資料番号：FFC MIXED 2018/1/S01/008-01/001



「高エネルギー粒子検出材料透過電子顕微鏡写真, ca.1985-1997」より
 収録：「ネガフィルム、0シリーズ」O-29341, Cu-03Ge, G641, RTNS-R, 200°C, SS, BF, 21K. 資料番号：O-29341



「京都嵐山ニオンザルA群全頭連続調査映像資料, 1971-1973」より
 収録：「映画」(3) 1972.2.12 ~ 2.16
 資料番号：CAAS MOV 2020/1 / 3

June. 20, 2024 / 齋藤歩 / 6/40



対象資料
10箱

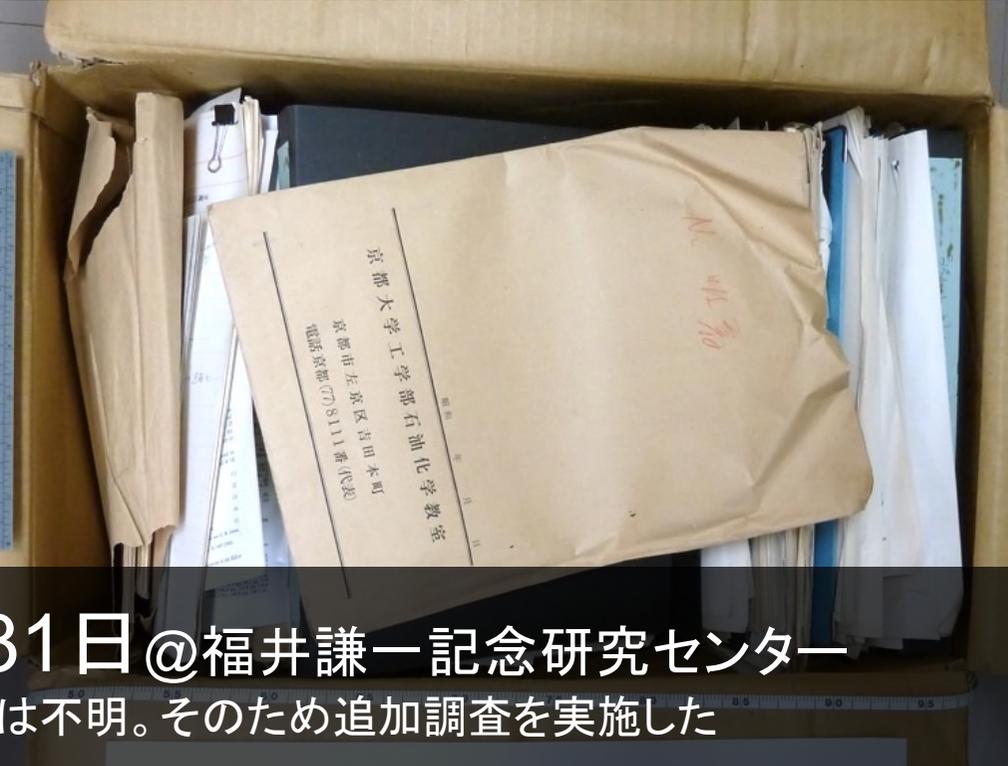
6

1

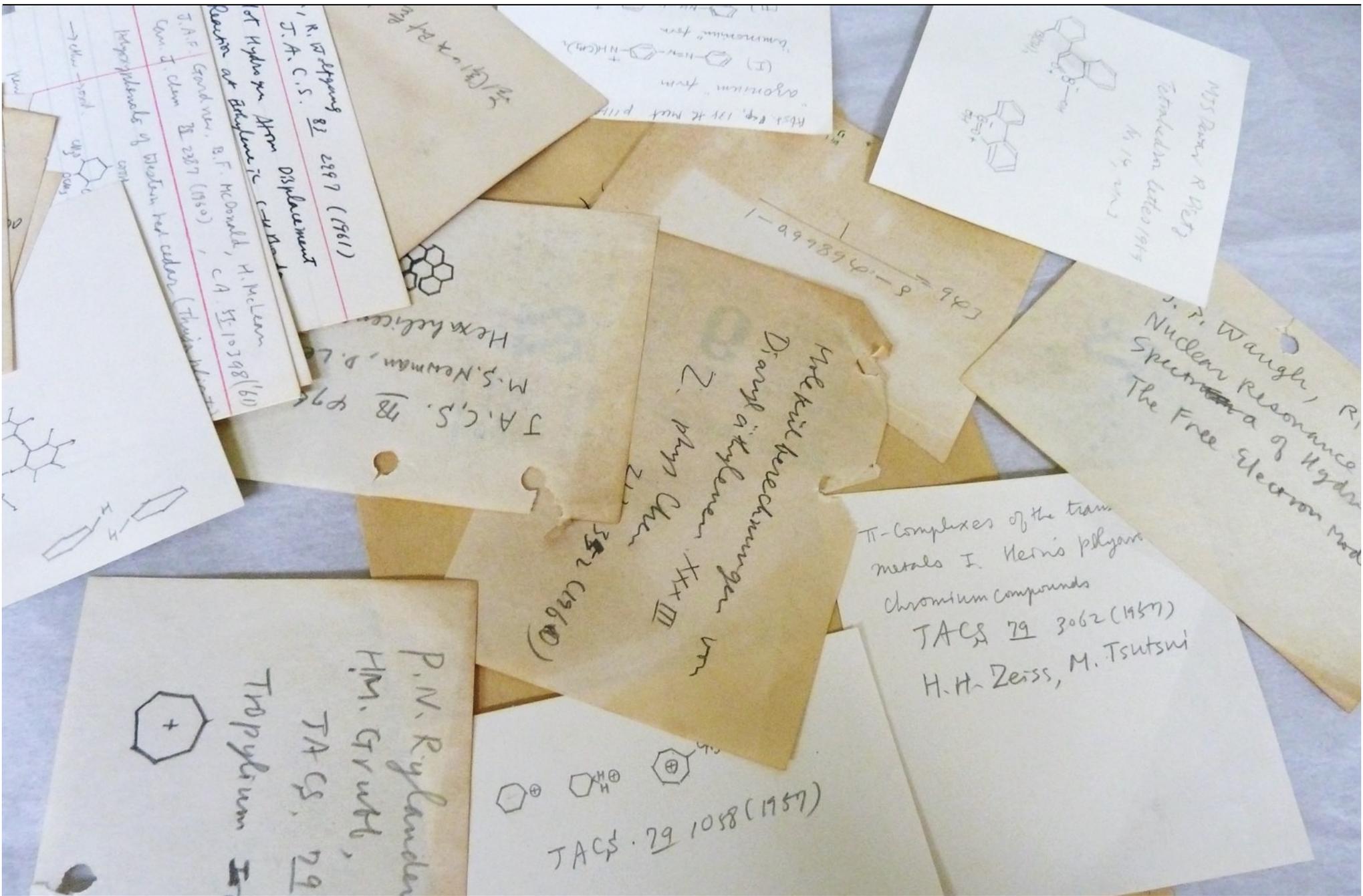
10

5

調査 (Step2) : 2017年10月31日 @ 福井謙一記念研究センター
調査 (3F) : 当初対象外だった資料を事業の中心に



調査 (Step2) : 2017年10月31日 @ 福井謙一記念研究センター
調査 (3F) : 箱の中身。この時点で全貌は不明。そのため追加調査を実施した



調査+ (Step2) : 2017年11月14日 @福井謙一記念研究センター
 調査(3F) : 箱の中身。福井博士の直筆と思われる研究メモ

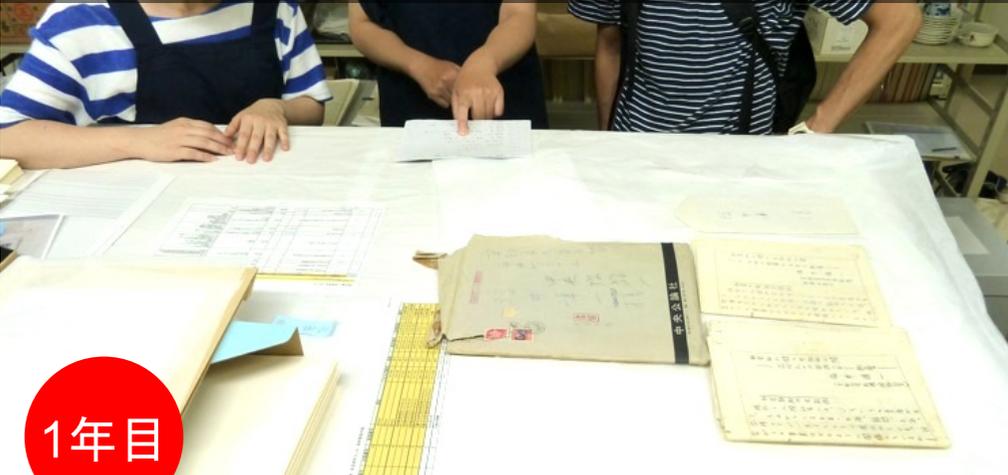
▼2018年6月5日:保存容器の入れ替え



▼2018年7月26日:箱番号、フォルダ番号付与



▼2018年7月25日:フォルダによる区分け検討



▼2018年7月30日:フォルダ番号付与



1年目

整理 (Step4) : 2018年6~7月 @京都大学福井謙一記念研究センター
一次目録作成 (箱の仕分け、箱とフォルダの番号付与)

通番	容器番号			年代		フォルダ・タイプ			資料の種類					物理の状態	書き込みの内容と補足 範囲と内容	資料番号	タイトル(1次目録) 連結版	年代		
	箱	フォルダ	枝番号	付番番号	上限	下限	文字列	ファイル	封筒	スリーブ	メモ	書簡	論文					新聞切抜	会議資料	上限
711	09	236		01	1969-03-18												FFC MIXED 2018/1/S02-3/236-01	[研究メモ236-01]	1969-03-18	
712	09	237		01	03-12												FFC MIXED 2018/1/S02-3/237-01	[研究メモ237-01]	03-12	
713	09	238		01	1968												FFC MIXED 2018/1/S02-3/238-01	[研究メモ238-01]	1968	
714	09	239		01	1979-09-19												FFC MIXED 2018/1/S02-3/239-01	[研究メモ239-01]	1979-09-19	
715	09	240		01	1978-07-05												FFC MIXED 2018/1/S02-3/240-01	[研究メモ240-01]	1978-07-05	
716	09	240		02	-												FFC MIXED 2018/1/S02-3/240-02	[研究メモ240-02]	-	
717	09	240		03	11-15												FFC MIXED 2018/1/S02-3/240-03	[研究メモ240-03]	11-15	
718	09	240		04	1974												FFC MIXED 2018/1/S02-3/240-04	[研究メモ240-04]	1974	
719	09	240		05	1976-09-27												FFC MIXED 2018/1/S02-3/240-05	[研究メモ240-05]	1976-09-27	
720	09	241			-	発癌											FFC MIXED 2018/1/S02-3/241	発癌	-	
721	09	241		01	1968-10-05												FFC MIXED 2018/1/S02-3/241-01	[研究メモ241-01]	1968-10-05	
722	09	241		02	06-26												FFC MIXED 2018/1/S02-3/241-02	[研究メモ241-02]	06-26	
723	09	241		03	-												FFC MIXED 2018/1/S02-3/241-03	[研究メモ241-03]	-	
724	09	241		04	-												FFC MIXED 2018/1/S02-3/241-04	[研究メモ241-04]	-	
725	09	241		05	-												FFC MIXED 2018/1/S02-3/241-05	[研究メモ241-05]	-	
726	09	241		06	10-29												FFC MIXED 2018/1/S02-3/241-06	[研究メモ241-06]	10-29	
727	09	241		07	1964-10-10												FFC MIXED 2018/1/S02-3/241-07	[研究メモ241-07]	1964-10-10	
728	09	242			-	Carcinogenic Activity											FFC MIXED 2018/1/S02-3/242	Carcinogenic Activity	-	
729	09	242		01	1964												FFC MIXED 2018/1/S02-3/242-01	[研究メモ242-01]	1964	
730	09	242		02	1964-07-06												FFC MIXED 2018/1/S02-3/242-02	[研究メモ242-02]	1964-07-06	
731	09	242		03	1962-06-01												FFC MIXED 2018/1/S02-3/242-03	[研究メモ242-03]	1962-06-01	
732	09	243			-	Carcinogenic Activity											FFC MIXED 2018/1/S02-3/243	Carcinogenic Activity	-	
733	09	243		01	1962-11-11												FFC MIXED 2018/1/S02-3/243-01	[研究メモ243-01]	1962-11-11	
734	09	243		02	-												FFC MIXED 2018/1/S02-3/243-02	[研究メモ243-02]	-	
735	09	243		03	1963-05-06												FFC MIXED 2018/1/S02-3/243-03	[研究メモ243-03]	1963-05-06	
736	09	244			-	発癌論											FFC MIXED 2018/1/S02-3/244	発癌論	-	
737	09	244		01	1963-05-28												FFC MIXED 2018/1/S02-3/244-01	[研究メモ244-01]	1963-05-28	
738	09	244		02	-														-	
739	09	244		03	-														-	
740	09	244		04	1956-09-05														-	
741	09	244		05	-														-	
742	09	244		06	-														-	
743	09	244		07	-														-	
744	09	244		08	1957-07-10														-	
745	09	244		09	-														-	
746	09	244		10	1960-11-02														-	
747	09	244		11	1962-11-29														-	
748	09	244		12	1962-08-08														-	
749	09	245			-	生物物理													-	
750	09	245		01	-														-	
751	09	245		02	-														-	
752	09	245		03	-														-	
753	09	245		04	-														-	
754	09	245		05	-														-	
755	09	245		06	-														-	
756	09	245		07	-	核酸intercalation													-	
757	09	245		08	1961-08-26														-	
758	09	245		09	-														-	
759	09	245		10	-														-	
760	09	246		01	1974														-	
761	09	247			-	生物物理													-	
762				01	1969-06-27														-	
763				02	1965														-	
764				03	-														-	
765				04	1965-07-13														-	
766				05	1965-07-13														-	
767				06	-														-	
768	09			07	1951-03														-	
769	09	249		01	-														-	
770	09	249		02	1967-04-27														-	
771	09	249		03	01-19														-	
772	09	249		04	-														-	
773	09	249		05	-														-	
774	09	249		06	-														-	
775	09	249		07	-														-	



1年目

整理 (Step4): 2018年6~7月 @ 京都大学福井謙一記念研究センター
 一次目録 (箱を仕分けたフォルダ・レベルのリスト)



展示
協力

2018年8月1日 @京都大学福井謙一記念研究センター
総合博物館の展示担当者へ整理状況を説明

応用をやるには、基礎をやれ



京都大学総合博物館

THE KYOTO UNIVERSITY MUSEUM



京都大学総合博物館2018年度企画展／福井謙一博士生誕百年記念展示

ノーベル賞化学者を
はぐく
育んだ教室

応用をやるには、基礎をやれ

2018.10.3>12.9

開館時間 10:00～18:00(入館は16:00まで)
休館日 月曜日、祭日(平日・祝日に休館する場合あり)
※観覧料 一般 500円 / 高校生 300円 / 小・中学生 200円

展示
協力

写真提供：京都大学総合博物館

2018年10月3日～12月9日 @京都大学総合博物館

福井謙一博士生誕百年記念展示「ノーベル賞化学者を育んだ教室」で一部資料を展示



展示
協力

写真提供：京都大学総合博物館

2018年10月3日～12月9日 @京都大学総合博物館
研究メモの展示



メモがある資料のみ
フォルダ番号の直下に枝番号を付与

- フォルダ01 ← 研究メモなし
- フォルダ02
 - フォルダ02-1 ← 研究メモ
 - フォルダ02-2 ← 研究メモ
 - フォルダ02-3 ← 研究メモ
- フォルダ03
 - フォルダ03-1 ← 研究メモ
- フォルダ04 ← 研究メモなし

...

1年目

整理 (Step4) : 2018年10月18日 @ 京都大学福井謙一記念研究センター
棚の設置

▼2019年4月23日：デジタル化資料選定(第1回)



▼2019年7月23日：デジタル化資料選定(第3回)



▼2019年5月23日：デジタル化資料選定(第2回)



▼2019年7月23日：デジタル化作業の打ち合わせ



2年目

整理 (Step4) : 2019年4~7月 @京都大学福井謙一記念研究センター
デジタル化する資料の選定

事業成果 (2023年1月末)

804 + 9 + 498

目録: **943**行 → デジタル化: **1,311**枚 * 公開: 1,288枚

デジタル化 = **17.8%**
(927フォルダ → 165フォルダ)

- 1. 会議資料等 **236**フォルダ → **2**フォルダ (39枚)
- 2. 研究資料等 **691**フォルダ → **163**フォルダ (765枚)
- 3. 手稿(論文等) **16**点 → **7**点 (498ページ)

研究メモ
804枚 + **9**点(封筒)
* 一部(23枚)非公開

10箱
= 会議資料(3箱) + 研究資料(7箱)



福井謙一研究資料, 1936-1988 (主年代1940-1982) .

1981年にノーベル化学賞を受賞した福井謙一が残した研究および国際会議開催に関係する資料群。1979年に京都で開催された「第3回量子化学国際会議 International Congress of Quantum Chemistry」の準備段階で作成された文書や書簡、おもに1940年代から80年代の研究メモと研究者との書簡、博士論文などの手稿を含みます。とくに理論から実験にわたる広範な研究メモは、自ら研究テーマを記した封筒やファイルに分類されており、福井謙一の関心の広さと深さを資料群から知ることができます。

資料編成 (Peek)

1. 「第3回量子化学国際会議」(京都、1979) 準備資料, 1953-1980
2. 研究メモ, 1936-1988
3. 手稿, 1940-1986

シリーズ1~3

資料番号

FFC MIXED 2018/1

所蔵部局

京都大学福井謙一記念研究センター

資料年代

1936年~1988年 (主年代1940年~1982年)

数量

書簡や研究メモ等927フォルダ、手稿(論文等)16点

出所・資料作成

福井謙一(ふくい・けんいち、1918-1998)

利用条件

本資料群の利用申請は、京都大学研究資源アーカイブ特別利用規則にしたがって受け付けます。ただし、閲覧環境が整備されるまでの間は資料現物の閲覧は不可。

利用方法, URL: <https://www.rra.museum.kyoto-u.ac.jp/howtouse/>

言語

日本語

検索手段 (Peek)

<https://peek.rra.museum.kyoto-u.ac.jp/ark:/62587/ar128649.128649>

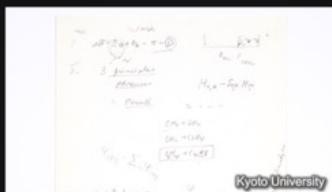
メタデータ

1,755レコード (Peek内)

2023年4月公開

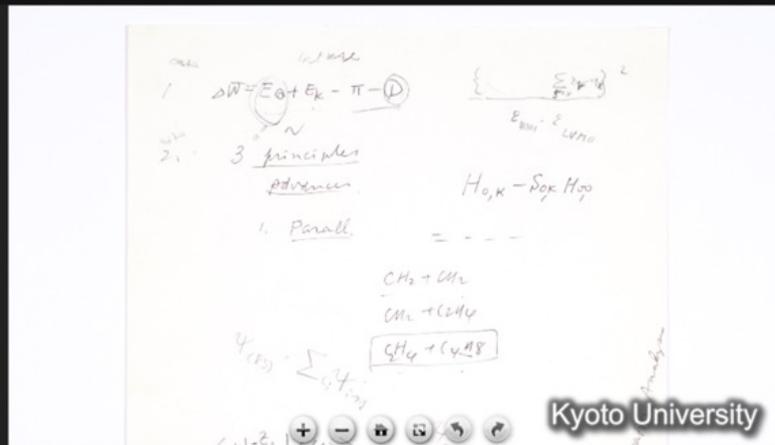
福井謙一研究資料, 1936-1988 (主年代1940-1982). 京都大学研究資源アーカイブ,
URL: <https://www.rra.museum.kyoto-u.ac.jp/archives/2824/>

福井謙一研究資料, 1936-1988 (主年代1940-1982) . Kenichi Fukui papers and records, 1936-1988, bulk 1940-1982.



1981年にノーベル化学賞を受賞した福井謙一が残した研究および国際会議開催に関係する資料群。1979年に京都で開催された「第3回量子化学国際会議 International Congress of Quantum Chemistry」の準備段階で作成された文書や書簡、おもに1940年代から80年代の研究メモと研究者との書簡、博士論文を含む手稿を含みます。とくに理論から実験にわたる広範な研究メモは、自ら研究テーマを記した封筒やファイルに分類されており、福井謙一の関心の広さと深さを資料群から知ることができます。

Materials created by Kenichi Fukui, who was the Nobel Prize laureate in Chemistry in 1981, related to his research and hosting an international conference. They consist of records and correspondence created in preparations for the Third International Congress of Quantum Chemistry held at Kyoto in 1979, research notes and correspondence between other researchers mainly from the 1940s to 1980s, and manuscripts including his doctoral thesis. The extensive research notes ranging from theory to experiment were classified according to the research theme using envelopes and files by himself. The materials tell us about Fukui's broad and deep interest in science.



<https://peek.rra.museum.kyoto-u.ac.jp/ark:/62587/ar128649.128649/do000493398.jpg>

基本情報

識別子	128649
コレクション番号	FFC MIXED 2018/1
番号コード	FFC-MIXED-2018-1
記述レベル	collection
言語	日本語
URI	https://peek.rra.museum.kyoto-u.ac.jp/ark:/62587/ar128649.128649

分類

含まれる資料

- ・ 1 : 「第3回量子化学国際会議」(京都、1979) 準備資料 Correspondence and minutes for International Congress of Quantum Chemistry (Kyoto, 1979) , 1953-1980
- ≡
- > 2 : 研究メモ Scientific Notes, 1936-1988 ≡
- ・ 3 : 手稿 Manuscripts, 1940-1986 ≡
- > テーマ索引 (研究メモ) Thematic Index ≡

シリーズ1~3

索引(12分類)

福井謙一研究資料, 1936-1988(主年代1940-1982). 京都大学デジタルアーカイブシステム,
 URL: <https://peek.rra.museum.kyoto-u.ac.jp/ark:/62587/ar128649.128649>

一般注記	(2) 資料上に記載されていない文言を記述者（入力者）が補う場合、[]（角括弧）に入れた。 (3) 記載されている文字の判読が困難な場合、「■」を文字数分入力した。
出所・作成	福井謙一（ふくい・けんいち、1918-1998）
範囲と内容	1981年にノーベル化学賞を受賞した福井謙一が残した研究および国際会議開催に関係する資料群。 シリーズ1は、1979年に京都で開催された「第3回量子化学国際会議 International Congress of Quantum Chemistry」の準備段階で作成された文書や書簡。福井謙一は会議の組織委員長を務めた。 シリーズ2は、おもに1950年代から80年代の研究メモと研究者との書簡。研究メモの一部は九つの封筒にまとめられており、福井博士により各々に研究テーマ（ 重合 、 新高分子 、 新理物論 、 雑アイデア 、 共役系物性論 、 d電子 、 反応性論 、 核酸intercalation 、 理論生化学 ）が記載されていた。 シリーズ3は、博士論文（ 化学工業装置の温度分布に関する理論的研究 ）や卒業研究関連資料（ Organic Antimony Chemistry and SbCl₅ ）を含む手稿類。
望ましい引用形式	【タイトル】、【資料番号】、「福井謙一研究資料、1936-1988（主年代1940-1982）」、京都大学（資料所蔵：京都大学福井謙一記念研究センター、データ提供：京都大学研究資源アーカイブ）。 * [] 内には、引用する資料の情報を記入してください。
使用条件	本資料群の利用申請は、京都大学研究資源アーカイブ特別利用規則にしたがって受け付けます。ただし、閲覧環境が整備されるまでの間は資料現物の閲覧は不可。 利用方法、URL: https://www.rra.museum.kyoto-u.ac.jp/howtouse/
原本の存在・所在	京都大学福井謙一記念研究センター
編成・整理	本資料群は、以下の3シリーズからなる。シリーズ2にはサブシリーズを設けた（サブシリーズのタイトルは、整理前のダンボール箱に記載されていた文字列）。 シリーズ1：「第3回量子化学国際会議」（京都、1979）準備資料 Correspondence and minutes for International Congress of Quantum Chemistry (Kyoto, 1979), 1953-1980 シリーズ2：研究メモ Scientific Notes, 1936-1988 サブシリーズ2-1：別刷（教授室キャビネット）2F サブシリーズ2-2：2F 量子化学（福井記念室キャビネット） サブシリーズ2-3：生物物理（永田研・今村研）2F サブシリーズ2-4：福井親書 2F シリーズ3：手稿 Manuscripts, 1940-1986 シリーズとは別に、研究メモを以下の研究テーマで分類して、索引を作成した（監修：田中一義、西本佳央）。 1) π 共役化合物の反応性 Reactivity of π -conjugated compounds 2) 直鎖化合物の反応性 Reactivity of linear-chain compounds 3) 環状化合物の反応性 Reactivity of cyclic compounds 4) ノルボルナン関連化合物の反応性 Reactivity of norbornane-related compounds 5) 含窒素化合物の反応性 Reactivity of nitrogen-containing compounds 6) 無機元素を含む化合物の反応性 Reactivity of compounds including inorganic elements 7) 重合反応関連 Polymerization-related reactions 8) 物理化学現象 Physical-chemistry phenomena 9) 化学関連の理論 Chemistry-related theories 10) 物理関連の理論 Physics-related theories 11) バイオ系分子 Biological molecules 12) ガン関連物質 Cancer-related compounds
要約	1981年にノーベル化学賞を受賞した福井謙一が残した研究および国際会議開催に関係する資料群。1979年に京都で開催された「第3回量子化学国際会議」の準備段階で作成された文書や書簡、おもに1940年代から80年代の研究メモと研究者との書簡、博士論文にわたる広範な研究メモは、自ら研究テーマを記した封筒やファイルに分類されており、福井謙一の関心の広さと深さを資料群から知ることができます。 Materials created by Kenichi Fukui, who was the Nobel Prize laureate in Chemistry in 1981, related to his research and hosting an international conference. They consist of records and correspondence created in preparations for the Third International Congress of Quantum Chemistry held at Kyoto in 1979, research notes and correspondence between other researchers mainly from the 1940s to 1980s, and manuscripts including his doctoral thesis. The extensive research notes ranging from theory to experiment were classified according to the research theme using envelopes and files by himself. The materials tell us about Fukui's broad and deep interest in science.
参考文献	●田中一義「福井研究室の日常」（『化学』72, 2017, 31頁） ●塩瀬隆之「平成30年度企画展／福井謙一博士生誕百年記念展示『ノーベル賞化学者を育てた教室——応用をやるには、基礎をやれ』」（『京都大学総合博物館ニュースレター』44, 2018, 2-3頁）URL: http://hdl.handle.net/2433/235560 ●"Roald Hoffmann papers, 1964-1984." Cornell University Library. URL: https://ecommons.cornell.edu/handle/1813/41647 ●田中一義「アーカイブというもの」（『化学』76, 2021, 41頁） ●齋藤歩「アーカイブズの効用?」（『化学』77, 2022, 11頁） ●「第14回化学遺産認定～新たに4件を認定します～」(公益社団法人日本化学会, 2023), URL: https://www.chemistry.or.jp/news/information/dai14isan.html ●「福井博士の品 化学遺産に」（『読売新聞』, 2023-03-04）, URL: https://www.yomiuri.co.jp/local/kyoto/news/20230303-OYTNT50215/ ●研究資源アーカイブ通信27：アーカイブズと私 (5) 田中一義先生・西本佳央先生に聞く「福井謙一研究資料、1936-1988（主年代1940-1982）」。（『京都大学研究資源アーカイブ』）

シリーズ1~3

索引(12分類)

全804枚から約100枚をセレクト
解説(日英)を付けて、ジャパンサーチに登録

福井謙一研究資料, 1936-1988(主年代1940-1982). 京都大学デジタルアーカイブシステム,
URL: <https://peek.rra.museum.kyoto-u.ac.jp/ark:/62587/ar128649.128649>

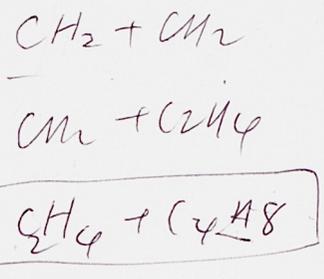
1. $\Delta W = E_0 + E_k - \pi - \textcircled{D}$

$$\frac{\left\{ \sum_{\mu \neq \nu} \frac{2q_{\mu\nu} q_{\nu\mu}}{E_{\text{HOMO}} - E_{\text{LUMO}}} \right\}^2}{E_{\text{HOMO}} - E_{\text{LUMO}}}$$

2. 3 principles
advances

$$H_{0,k} - S_{0k} H_{00}$$

1. Parall.



$$\psi_{(CS)} = \sum_{\mu, \nu} c_{\mu\nu} \psi_{\mu\nu}$$

$$\left\langle r_1 - \frac{z_2}{R} \middle| s(r_1) \right\rangle$$

$$\psi_{(CS)} =$$

Configuration Analysis

フロンティア軌道理論の構想メモ

[会議資料008-01/001] (部分), FFC MIXED 2018/1/S01/008-01/001,

“福井謙一研究資料, 1936-1988 (主年代1940-1982).”

京都大学 (資料所蔵=福井謙一記念研究センター, データ提供=京都大学研究資源アーカイブ).

発癌機構に關し早急に考察すべき諸問題. I.

1. base と base pair の energy に關する計算.

自発癌の一つの原因として、DNA の polynucleotide chain の base の配列順序の error に關するものがある。考へば、水素結合も採用してよいと思ふのであるが、問題は abnormal sequence を基起す原因である。2411 果し Löwdin のものは proton migration に關する tautomeric base

「発癌機構について早急に考察すべき諸問題 I」原稿ドラフト

[研究メモ255-09/001] (部分), FFC MIXED 2018/1/S02-3/255-09/001,

“福井謙一研究資料, 1936-1988 (主年代1940-1982).”

京都大学 (資料所蔵 = 福井謙一記念研究センター, データ提供 = 京都大学研究資源アーカイブ).

州外と結ぶ通信停止命令

【ワシントン7日ロイター共同】コロンビアの分属を主張するアンベ・カンガ州大統領は、州外と結ぶ通信の停止を命じた。

国連当局も声明



アドラフ首相



ジョンペ大統領

これによると、カンガ州外務省は、この命令を拒否して七日止まれと求めた。アンベ・カンガ州大統領は、この命令を拒否し、七日止まれと求めた。アンベ・カンガ州大統領は、この命令を拒否し、七日止まれと求めた。

来週、国連で調印か 行政権委譲とりきめ

【ワシントン7日ロイター共同】西イリアンに行政権委譲の調印が来週に行われると見られる。西イリアンに行政権委譲の調印が来週に行われると見られる。

北ボルネオの主権 問題で会談の用意

【ワシントン7日ロイター共同】北ボルネオの主権問題で、オランダとマレーシアの間で会談の用意がなされていると見られる。

新薬へ貴重な教訓

文明禍、サリドマイド

この悲惨な事件は、文明社会の進歩に代り、人類に多大の被害をもたらした。サリドマイドの事件は、文明社会の進歩に代り、人類に多大の被害をもたらした。

サリドマイドは、心臓病の治療薬として開発された。しかし、胎児の四肢を欠損させる副作用が明らかになった。この事件は、新薬の開発における安全基準の重要性を浮き彫りにした。

この事件は、新薬の開発における安全基準の重要性を浮き彫りにした。サリドマイドの事件は、文明社会の進歩に代り、人類に多大の被害をもたらした。

医師の良心が警報

“奇形児”の因果関係なお疑問 波及防いだ米女史に勲章

米国の医師たちが、サリドマイドの被害を受けた子どもたちを救済するために活動している。彼らの活動は、社会全体の良心を揺るがしている。

この事件は、新薬の開発における安全基準の重要性を浮き彫りにした。サリドマイドの事件は、文明社会の進歩に代り、人類に多大の被害をもたらした。

この事件は、新薬の開発における安全基準の重要性を浮き彫りにした。サリドマイドの事件は、文明社会の進歩に代り、人類に多大の被害をもたらした。



サリドマイドの被害を受けた子どもたちと医師たち。

サリドマイドへの警鐘についての新聞記事切抜き(昭和37年8月8日)とN-フタリルグルタミン酸イミド(サリドマイド)類似式のマジックインキによる書込み [研究メモ244-12/001](部分), FFC MIXED 2018/1/S02-3/244-12/001, “福井謙一研究資料, 1936-1988(主年代1940-1982).” 京都大学(資料所蔵=福井謙一記念研究センター, データ提供=京都大学研究資源アーカイブ).

新聞へ貴重な教訓
「文明禍、サリドマイド」

11

州外と矯正施設停止命令

国連当局も声明

米週、国連で調印か
行政権を譲りきめ

医師の良心が警告報
波及防いた来女史に贈呈

新訓令を携行か
駐西館ワ連大使が帰任

O=C(O)c1ccc(cc1)[N+](=O)[O-]NC(=O)C(O)C1=CC=CC=C1

利用促進 (Step5+) : 2023年4月26日 @福井謙一記念研究センター
記者説明会

広報活動の成果

- ノーベル賞、着想の原点 福井謙一博士のメモ公開 京大、オンラインで1288点
(『毎日新聞』2023年5月3日朝刊)
- 京都大学研究資源アーカイブ、
「福井謙一研究資料, 1936–1988 (主年代1940–1982)」を公開
(「カレントアウェアネス・ポータル」2023年5月9日、国立国会図書館)
- 福井謙一博士 努力の軌跡 研究メモなどデジタル化
(『朝日新聞』2023年5月14日朝刊)
- 福井博士 研究メモ画像化 京大ネット公開 新聞に化学式 考察の跡
(『読売新聞』2023年5月26日朝刊)

利用促進 (Step5+) : 2023年4月26日 @福井謙一記念研究センター
掲載媒体一覧

ダウンロード数: 0

Permalink: <https://doi.org/10.14989/ar128649>

このアイテムのファイル:

ファイル

外部コンテンツ

見る/開く

タイトル: 福井謙一研究資料, 1936-1988 (主年代1940-1982)

その他のタイトル: Kenichi Fukui papers and records, 1936-1988, bulk 1940-1982

著者: 福井, 謙一 [KAKEN 研究者検索](#)

著者名の別形: Fukui, Kenichi

キーワード: 京都大学福井謙一記念研究センター
フロンティア軌道理論
ノーベル賞
量子化学国際会議
Fukui Institute for Fundamental Chemistry, Kyoto University
frontier orbital theory
nobel prizes
International Congress of Quantum Chemistry

発行日: 8-Sep-2023

出版者: 京都大学研究資源アーカイブ

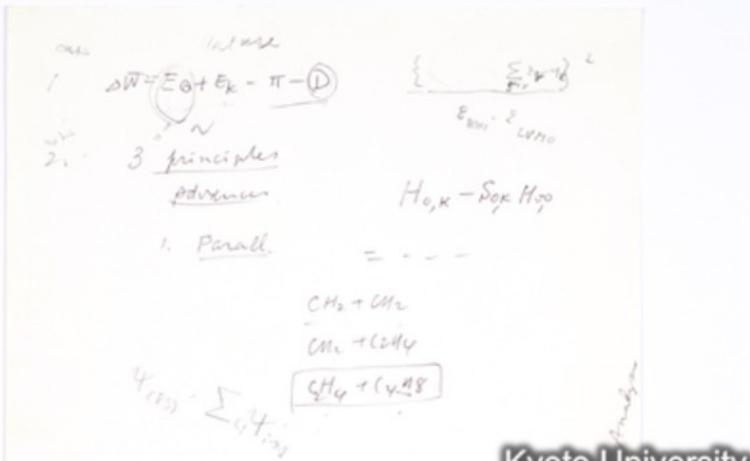
抄録: 1981年にノーベル化学賞を受賞した福井謙一が残した研究および国際会議開催に関係する資料群。1979年に京都で開催された「第3回量子化学国際会議 International Congress of Quantum Chemistry」の準備段階で作成された文書や書簡、おもに1940年代から80年代の研究メモと研究者との書簡、博士論文などの手稿を含みます。多くは理論から実験にわたる広範な研究テーマは、自ら研究テーマを記した封筒やファイルに分類されており、福井謙一の関心の広さと深さを示しています。

京都大学学術情報リポジトリ KURENAI との連携 (登録日: 2023年9月8日)

URL: <https://repository.kulib.kyoto-u.ac.jp/dspace/handle/2433/285060>
Manuscripts created by Kenichi Fukui, who was the Nobel Prize laureate in Chemistry in 1981, related to his research and his participation in an international conference. They consist of records and correspondence created in preparations for the Third International Congress of Quantum Chemistry held at Kyoto in 1979, research notes and correspondence between other researchers mainly from the 1940s to 1980s, and manuscripts including his doctoral thesis. The extensive research

研究資源アーカイブとKURENAIの項目 (Top Level)

研究資源アーカイブ			KURENAI	
項目名	DACS	内容	項目名	Dublin Core等
資料番号	2.1. Reference Code	FFC MIXED 2018/1	-	-
所蔵部局	2.2. Name and Location of Repository	京都大学福井謙一記念研究センター	(項目名なし)[7]	jpcoar.contributor.Name
		Fukui Institute for Fundamental [...]	(項目名なし)[8]	
タイトル	2.3. Title	福井謙一研究資料, 1936-1988[...]	タイトル[1]	dc.title
		Kenichi Fukui papers and records[...]	その他のタイトル[2]	dc.title.alternative
資料年代	2.4. Date	1936年~1988年[...]	(項目名なし)[24]	dc.coverage.temporal
数量	2.5. Extent	書簡や研究メモ等927フォルダ、手稿[...]	-	-
出所・資料作成	2.6. Name of Creator(s)	福井謙一(ふくい・けんいち、1918-1998)	著者[3]	dc.contributor.author
		Kenichi Fukui, 1918-1998	著者名の別形[4]	dc.contributor.alternative
概要	3.1. Scope and Content	1981年にノーベル化学賞を受賞した[...]	抄録[13]	dc.description.abstract
資料編成(Peek)	3.2. System of Arrangement	1. 「第3回量子化学国際会議」 2. 研究メモ[...]	目次[13]	dc.description.tableofcontents
利用条件	4.1+4.4. Conditions of Access and Use	本資料群の利用申請は、京都大学研究資源[...]	著作権等[11]	dc.rights
言語	4.5. Languages and Scripts of the Material	日本語	(項目名なし)[20]	dc.language.iso
検索手段(Peek)	4.6. Finding Aids	https://peek.rra.museum.kyoto-u.ac.jp/ark[...]	(項目名なし)[30]	dc.relation.externalurl
メタデータ	6.2. Existence and Location of Copies	1,755レコード(Peek内)	-	-
目録作成	8.1.5. Archivist and Date	2021年	-	-
* 「内容」が共通する場合は、研究資源アーカイブを優先させた * KURENAI「項目名」の数字は、登録用エクセル・ファイルの項目番号を示す		フロンティア軌道理論 ノーベル賞[...]	キーワード[12]	dc.subject
		8-Sep-23	発行日[17]	dc.date.issued
		京都大学研究資源アーカイブ	出版者[14]	dc.publisher
		Research Resource Archive, Kyoto University	(項目名なし)[15]	dc.publisher.alternative
		10.14989/ar128649	DOI[22]	dc.identifier.selfDOI
	Apr-23	(項目名なし)[16]	dc.date.created	



[会議資料008-01/001] (部分), FFC MIXED 2018/1/S01/008-01/001, "福井謙一研究資料, 1936-1988 (主年代1940-1982)" / 京都大学

福井謙一博士の研究メモ

ふくいけんいち はかせのけんきゅうめも

京都大学デジタルアーカイブシステムに登録した「福井謙一研究資料, 1936-1988 (主年代1940-1982)」の研究メモのうち代表的な約100点を、12の研究テーマに分類して紹介します。リンク先の京都大学デジタルアーカイブシステムでは、より多くの資料を高解像度画像で閲覧できます。



監修: 田中一義 (京都大学名誉教授 / 京都大学福井謙一記念研究センター)、西本佳央 (京都大学理学研究科)

目次

(1) ジャパンサーチに画像を登録したアーカイブ資料

- A: 実験系のメモ
- B: 理論系のメモ
- C: バイオ系のメモ

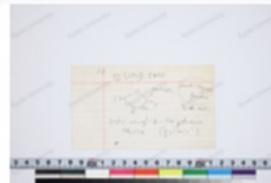
(2) 上記資料を含むジャパンサーチ内のデータベース

(3) 本ギャラリーを作成した連携機関

C: バイオ系のメモ

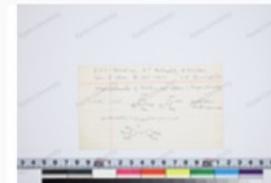
バイオ系分子

ガン関連物質



[研究メモ075-02/002]

京都大学福井謙一記念研究センター
5-ピニル-2-オキサゾリデンチオン(ゴイトリン)の構造式。なっば、かぶらに含まれる核芽状因子 (CA出典付き)



[研究メモ180-05/010]

京都大学福井謙一記念研究センター
西洋赤杉のポリオキシフェノールからの化学反応 (Can. J. Chem. と CA 出典付き)



[研究メモ231-21a/003]

京都大学福井謙一記念研究センター
ノルボルナン(樟脳)と水酸化物イオンの反応機構について (JACS 出典付き)



[研究メモ231-21a/004]

京都大学福井謙一記念研究センター
カルボネ樟脳 (carvonecamphor) の光分解反応についての考察 (JACS 出典付き)
* スペルミスあり



[研究メモ231-35/001]

京都大学福井謙一記念研究センター
γ-BHC (六塩化ベンゼン) の製法



[研究メモ244-04/004]

京都大学福井謙一記念研究センター
生物質のアセチル化に関する箇条書き



[研究メモ244-12/001]

京都大学福井謙一記念研究センター
サリドマイドへの警鐘について (切抜き (昭和37年8月8日) とタミン酸イミド (サリドマイド))



[研究メモ245-04/001]

京都大学福井謙一記念研究センター
サリドマイドへの警鐘について (切抜き (昭和37年8月8日) とタミン酸イミド (サリドマイド))



[研究メモ245-07/002]

京都大学福井謙一記念研究センター
サリドマイドへの警鐘について (切抜き (昭和37年8月8日) とタミン酸イミド (サリドマイド))

● ギャラリーの作成について

齋藤歩 + 平澤美保子「事例報告② 京都大学総合博物館」
(ジャパンサーチ連携機関向けキュレーションワークショップ2024)

URL: <https://www.youtube.com/watch?v=t0hneU7Ppx0>

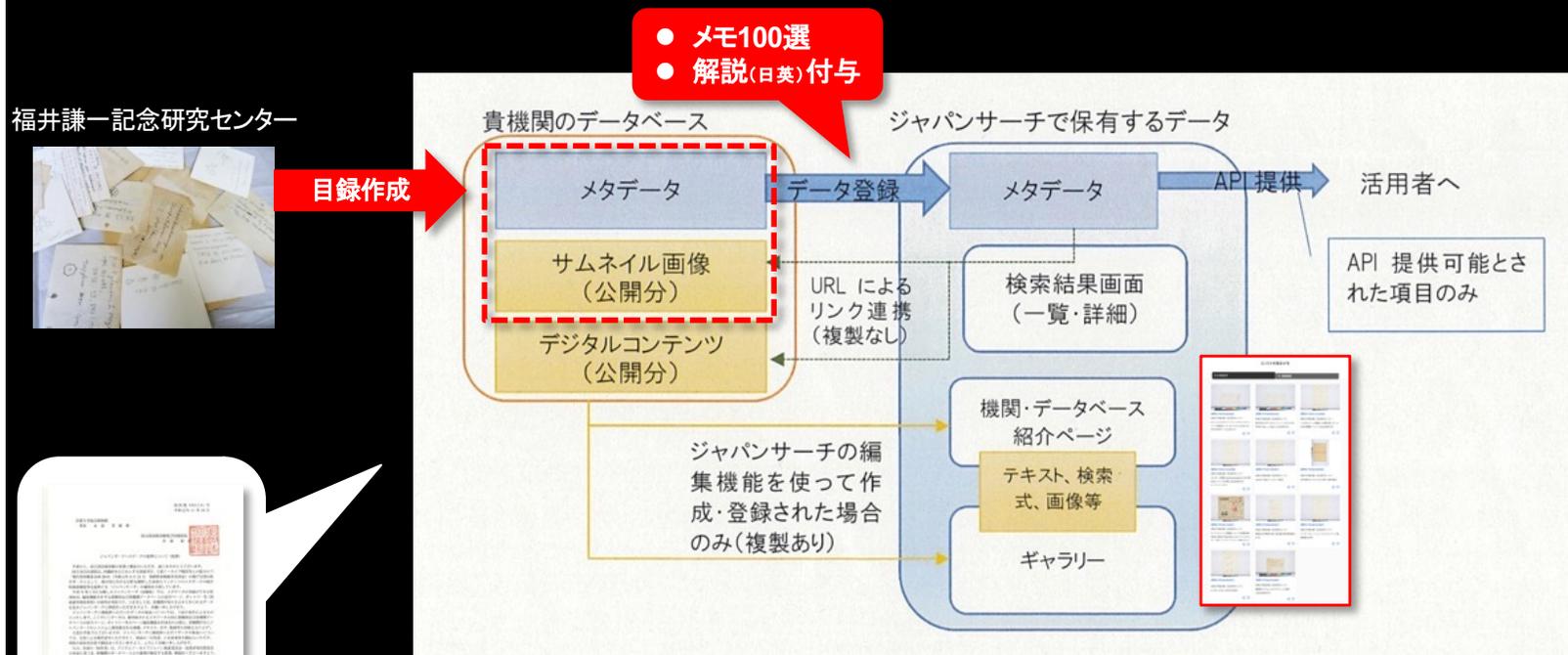
Japan Search との連携 (福井謙一博士の研究メモ, 登録日: 2023年8月8日)

URL: <https://jpsearch.go.jp/gallery/kurra-GaKdpBK20wk>

(1) ジャパンサーチに画像を登録したアーカイブ資料

「ジャパンサーチとの連携とは？」——「オープン」にしたデータ

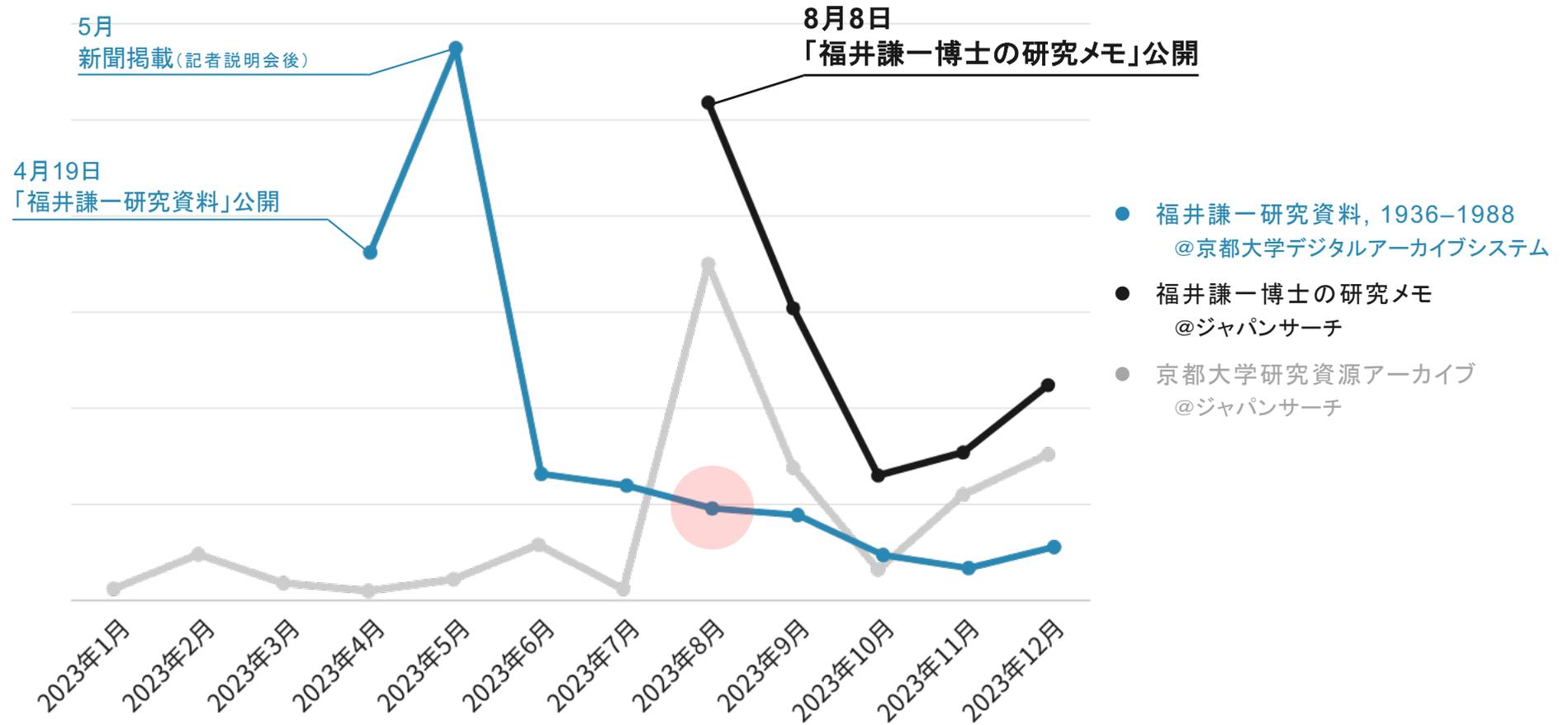
1. 貴機関のデータベースとジャパンサーチとの連携は、基本的に貴機関からジャパンサーチに「メタデータ」を御提供いただくことによって行われます。
2. 貴機関が公開している「サムネイル画像」がある場合は、メタデータの一部としてURLを御提出いただくことで、(ジャパンサーチのシステムに複製されることなく)ジャパンサーチの利用者用画面上に表示されます。



「(説明資料)ジャパンサーチとの連携とは？」(部分) * 報告者により一部加工
(「ジャパンサーチへのデータの提供」について(依頼)」令和元年11月28日付け国図電1911181号)

ギャラリー「福井謙一博士の研究メモ」を公開した効果

「京都大学デジタルアーカイブシステム」と「ジャパンサーチ」へのアクセス数



連携の(もうひとつの)ねらい

KURENAI

「ORCID表示・DOI付与・IIIF対応・**WorldCAT連携**・引用データのオープン化試行など、公開コンテンツの**国際流通性を高める方策**に取り組むことより、オープンアクセスの最先端大学としての本学の**国際的認知度を向上させた**」

出典:「1. 事業の概要と成果」,『京都大学図書館機構オープンアクセス推進プロジェクト. **オープンアクセス推進事業**(2016-2021)成果報告書』. 京都大学図書館機構, 2022, p. 3.
URL: <http://hdl.handle.net/2433/269153>



ジャパンサーチ

「**二次利用を促進**するために、多種多様なコンテンツの様々な形式の**メタデータ**を共通の形式に変換し、RDF (Resource Description Framework) に基づいたリンクトオープンデータとして提供しています」

出典: ジャパンサーチ. SPARQLエンドポイントから取得できるデータについて — 利活用スキーマ概説. URL: <https://jpsearch.go.jp/static/developer/introduction/>

①用語(メタデータの一部)の**正規化** + ②メタデータの**構造化**

資料検索の性能を高度化

③メタデータ(資料情報)を**リンクトオープンデータ**としての提供



相互運用性(Interoperability)の向上



堀田満映像資料 : 映画フィルム, 1960-ca.1982

Authors: [HOTTA, Mitsuru](#) (Contributor), [ホッタ, ミツル](#) (Contributor), [堀田, 満](#) (Creator)

Summary: 堀田満(植物学)の野外調査等に際して撮影され保管されていた16mm映画フィルム群。多くは1970年代中頃から1980年代はじめにかけて撮影され、1960年のトンガ王国調査に関する資料を含みます。主要な撮影対象は、大阪高槻、淀川、京都北山、芦生、木曾、御岳、マレーシア、ボルネオ、インドネシア、スマトラ、ザイールなどの環境、植生、生態、民俗と自然です。

[Show less](#) ^

📄 Downloadable Archival Material, Japanese, 2020-03-31T09:23:54Z

Publisher: 京都大学研究資源アーカイブ Research Resource Archive, Kyoto University, 2020-03-31T09:23:54Z

Genre: dataset

OCLC Number / Unique Identifier: 1189790294

Subjects: [Data or Dataset](#)
[dataset](#)

Language Notes: Japanese

More Information: [View online](#)

📖 Access from your libraries

[View access options](#)

OPEN ACCESS

[Access free](#)

Borrow from **Kyoto University Library** near 京都市, 日本

[Borrow](#)

1.9 kilometers away

[Featured libraries](#) [All libraries](#)

Showing 1 library near [京都市, 日本](#)

Only public libraries



Academic

Kyoto University Library

📍 [1.9 kilometers](#) from your current location.

Yoshida-Hommachi Sakyo-Ku, Kyoto-Shi, 606-8501, Japan

[Borrow](#) 📄



「堀田満映像資料 : 映画フィルム, 1960-ca.1982」, WorldCat
URL: <https://search.worldcat.org/ja/title/1189790294>

上山春平



国立国会図書館 (114) 全国の図書館 (102) インターネットで閲覧できるものに絞る (116) 絞り込み条件

キーワード 図書館

検索結果 116 件中 1 - 20 件 /6

20件ずつ表示 リスト表示 出版年：古い順

一括お気に入り



哲学会誌

紙 デジタル 雑誌

インターネットで読める 国立国会図書館 全国の図書館

愛知学芸大学哲学会 | 1953-[1954] <Z9-214>

・ (1)

目次・記事

...~6 アメリカ哲学の史的展望 [上山春平/7~8 ヒュームに於けるコミュニケーションの問題 山田英...](#)

博物館・美術館・公文書館・学術機関等が運営しているデータベースの横断検索 [ジャパンサーチ](#)



[\[上山春平宛和崎洋一はがき\]](#)
上山春平



[上山春平](#)



[「臺高」十五・十六・十八号](#)
上山春平



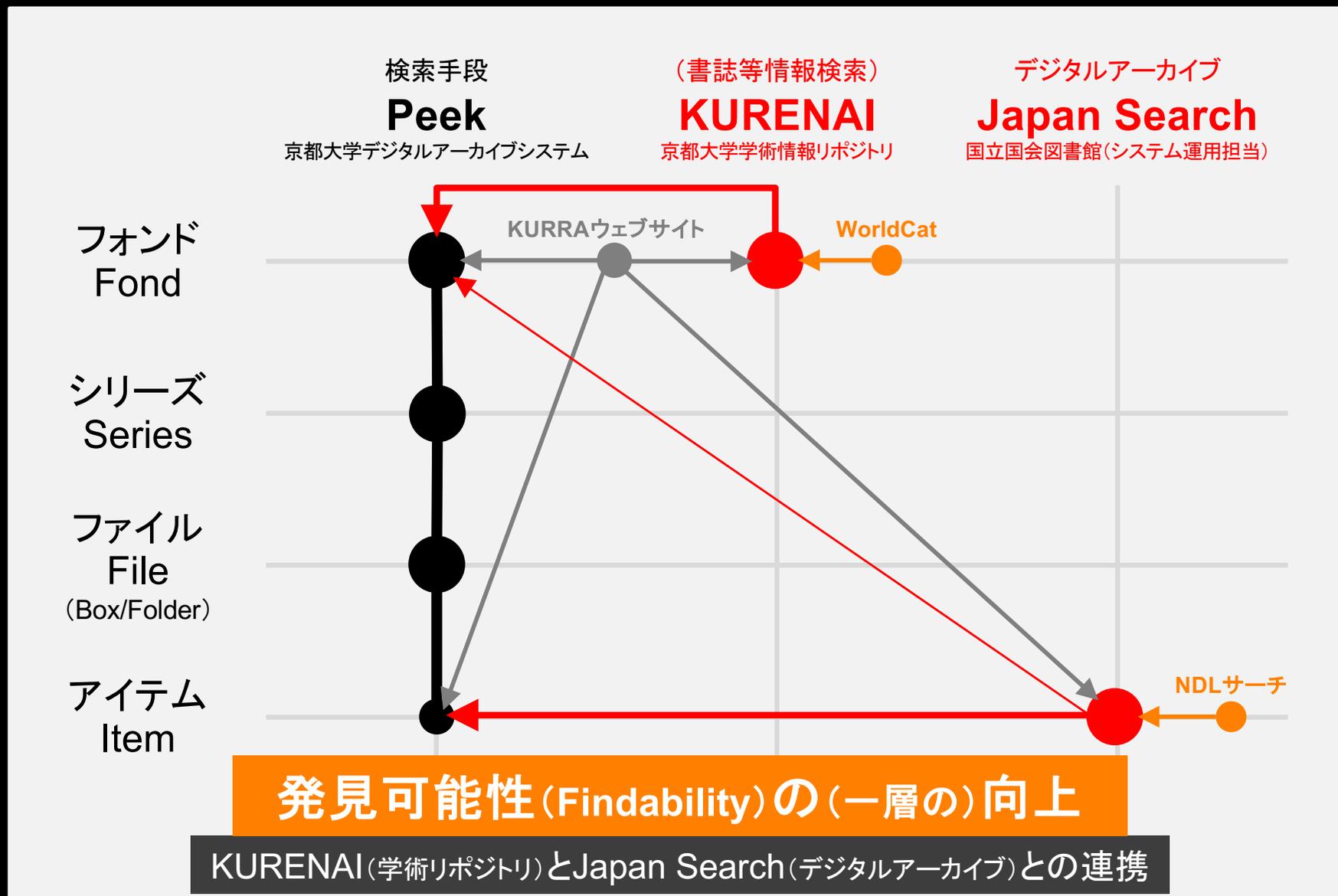
[不比等基本資料](#)
上山春平



[\[複写物\] 哲学の課題 \(愛知学芸大学岡崎分校学生新聞創刊号\)](#)
上山春平

「博物館・美術館・公文書館・学術機関等が運営しているデータベースの横断検索」,
国立国会図書館サーチ(2024年1月リニューアル). URL: <https://ndlsearch.ndl.go.jp/>

記述レベルの比較と関係



アーカイブズが図書館との連携に取り組む背景

米国の国立歴史出版物記録委員会 (National Historical Publications and Records Commission, **NHPRC**) によるアーカイブズ支援の助成事業

助成条件 ←

- アーカイブズのための**EAD** (Encoded Archival Description) だけでなく、おもに書誌情報のための**MARC** (Machine-Readable Cataloging) でも、**アーカイブズ目録等の成果物を機械可読化すること**
- (2018年度以降は) 機械可読化に限定せず、「**新たなツールや方法 new tools and methods**」による周知へと表現を変更



助成条件 = アーカイブズが発見される機会を広く創出すること

今後の課題

KURENAI

- **WorldCat**に表示される資料情報を制御できていない(項目と内容が一致しない)。



附属図書館(研究支援課)を通じて、サービス提供元のOCLC(Online Computer Library Center)に**問い合わせ中**。

ジャパンサーチ

- **ジャパンサーチ自体のアクセス数**が向上しなければ、**広報効果は低い**。



ほかの連携サイトが(APIを利用するなどして)資料情報を表示することで、資料の**認知度**が上がる。**学生や研究者が日常的に使用するツール**(大学図書館の蔵書検索システム=**KULINE**等)との関係構築に期待。

今後の課題2—学術資源とデジタルアーカイブをつないださきの課題

● 整理 (アーカイブズ目録Finding Aidsの作成) ~公開

● 広報 * 福井資料の場合

- | | |
|-----------------|----------------------------|
| 4/27 京大Web(日本語) | 5/14 朝日新聞(朝刊) |
| 5/3 毎日新聞(朝刊) | 5/26 読売新聞(朝刊) |
| 5/7 朝日新聞(デジタル) | 5/29 京大広報5月号 |
| 5/8 教職員ポータル | 5/29 週刊文教ニュース |
| 5/8 KULASIS | 6/1 KUON6月メルマガ、同窓会Facebook |
| 5/9 カレントアウェアネス | 6/5 文教速報 |

『「第3期中期目標・中期計画」に基づく
京都大学研究資源アーカイブ利用者満足度調査 報告書』(2023)
* 調査実施: 2022年3月

● 利用促進

1) 相互運用性Interoperability、発見可能性Findability の向上
→ 外部サイトとの連携により実現?

2) 「アーカイバル・リテラシー」(利用者教育)
→ 各研究分野でのアーカイブズ利用法 + アーカイブズ学の基礎 (目録の読み方、閲覧マナー等)

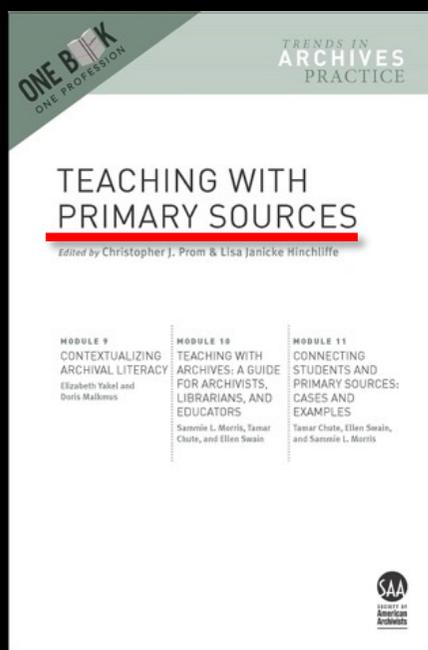
学生による利用
少ない!

整理 (Step4)
~公開+利用 (Step5)



学術資源を公開する目的？——「一次資料Primary Sources」の利用支援

利用法を整備



Christopher J. Prom, *Teaching With Primary Sources*,
Society of American Archivists, 2016

教育利用を助成 (米国議会図書館、2006～)



Teaching with Primary Sources Partner Program,
Library of Congress

- 鎌田均「アーカイブズにおける教育と情報リテラシー——図書館における情報リテラシー及びメディアリテラシーとの比較から」、『京都ノートルダム女子大学研究紀要』第47号、35–48頁、2017年
- 藤本貴子「大学教育における近現代建築資料活用とアーキビストの役割——大江宏資料活用実践の検証を通して」、『日本建築学会計画系論文集』第89巻第820号、1236–1247頁、2024年

報告のまとめ

ジャパンサーチとの連携で.....

①対象＝なにを「オープン」にしたか？

→新しく作成した**アーカイブズ目録の情報**（一部）

- 研究メモ約100点の情報を「**メタデータ**」として

②成果＝なにを得たか？

→**アーカイブズ**（＝目録情報）の**発見可能性が向上**

- 教育研究におけるアーカイブズ利用の支援（**図書とアーカイブズを一緒に検索できる**）
- 未実施の利用促進プログラム（**一次資料の利用者教育**）への気づき

SAA
米国アーキビスト協会

LC
米国議会図書館

NHPRC
米国立歴史出版物記録委員会

京都大学研究資源アーカイブにおけるジャパンサーチとの連携——「福井謙一研究資料, 1936–1988」を例に

参考文献

1. 京都大学. 京都大学における研究資源アーカイブに関する規程.
2. 京都大学研究資源アーカイブ. 福井謙一研究資料, 1936–1988(主年代1940–1982). <https://www.rra.museum.kyoto-u.ac.jp/archives/2824/> (参照 2024-06-17).
3. 京都大学学術情報リポジトリ(KURENAI). 福井謙一研究資料, 1936–1988(主年代1940–1982). <https://doi.org/10.14989/ar128649>
4. ジャパンサーチ. 福井謙一博士の研究メモ. <https://jpsearch.go.jp/gallery/kurra-GaKdpBK20wk> (参照 2024-06-17).
5. 京都大学図書館機構オープンアクセス推進プロジェクト. オープンアクセス推進事業(2016-2021)成果報告書. 京都大学図書館機構, 2022. <http://hdl.handle.net/2433/269153>
6. ジャパンサーチ. SPARQLエンドポイントから取得できるデータについて——利活用スキーマ概説. <https://jpsearch.go.jp/static/developer/introduction/> (参照 2024-06-17).
7. National Historical Publications and Records Commission. FY 2017 Grant Announcement, Access to Historical Records. <https://www.archives.gov/nhprc/announcement/access.html> (参照 2024-06-17).
8. National Historical Publications and Records Commission. FY 2025 Grant Announcement, Major Collaborative Archival Initiatives. <https://www.archives.gov/nhprc/announcement/major-25> (参照 2024-06-17).
9. 齋藤歩. 「第3期中期目標・中期計画」に基づく京都大学研究資源アーカイブ利用者満足度調査報告書. 京都大学研究資源アーカイブ, 2023. <http://hdl.handle.net/2433/282897>
10. Christopher J. Prom, *Teaching With Primary Sources*, Society of American Archivists, 2016
11. Teaching with Primary Sources Partner Program, Library of Congress. <https://www.loc.gov/programs/teachers/about-this-program/teaching-with-primary-sources-partner-program/> (参照 2024-06-17).
12. 鎌田均. アーカイブズにおける教育と情報リテラシー——図書館における情報リテラシー及びメディアリテラシーとの比較から. 京都ノートルダム女子大学研究紀要. 2017, (47), p.35-48.
13. 藤本貴子. 大学教育における近現代建築資料活用とアーキビストの役割——大江宏資料活用実践の検証を通して. 日本建築学会計画系論文集. 2024, 89(820), p.1236-1247.
14. 齋藤歩. **アーカイブズの発見とそのさき. デジタルアーカイブ学会誌. 2024, 8(2), p.92-96.**

謝辞

本報告は**文献14**の内容をもとに構成しました。**京都大学附属図書館の研究支援課、国立国会図書館のジャパンサーチ担当の皆様**には、執筆にあたりご助言を賜りました。心から御礼を申し上げます。

京都大学総合博物館 齋藤歩